

平成29年度 第1回 高等学校入学者選抜審議会

日時 平成29年7月27日(木) 10:00～

場所 行政庁舎9階 第一会議室

次 第

1 開 会

2 諮 問

- (1) 平成31年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について
- (2) 平成31年度宮城県立高等学校入学者選抜日程について

3 審 議

平成31年度宮城県立高等学校入学者選抜方針及び日程について

4 報 告

- (1) 平成29年度宮城県公立高等学校入学者選抜結果について
- (2) 平成30年度宮城県公立高等学校入学者選抜について
- (3) 専門委員の就任について
- (4) 新しい県立高等学校入学者選抜(中間案)について

5 その他

6 閉 会

【 資 料 】

(総ページ数)

- 資料1 諮問・審議関係資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 資料2 報告関係資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 別冊子
 - ・ 平成30年度宮城県公立高等学校入学者選抜一覧
 - ・ 平成29年度公立高等学校入学者選抜学力検査の分析結果

高等学校入学者選抜審議会条例

(昭和28年3月28日条例第40号)

最終改正 平成24年12月条例第71号

第1条 教育委員会の諮問に応じ、高等学校の通学区域の検討、入学者の選抜の方法及びその実施並びに学力検査問題の作成について調査審議するため、高等学校入学者選抜審議会（以下「審議会」という。）を置く。

第2条 審議会は、30人以内の委員で組織する。

2 審議会に、専門の事項を調査研究させるため、専門委員を置く。

第3条 委員及び専門委員は、学校の教職員、総合教育センターの職員、教育庁の職員及び学識経験者のうちから教育委員会が任命又は委嘱する。

第4条 委員の任期は二年とする。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 教育委員会が必要と認めたときは、前項の規定にかかわらず、任期中においても当該委員を解職することができる。

3 専門委員は、当該専門の事項に関する調査研究が終了したときは、退任するものとする。

第5条 審議会に、委員長及び副委員長各一人を置き、委員の互選によって定める。

2 委員長は、会務を掌理する。

3 副委員長は、委員長に事故あるとき、その職務を代行する。

第6条 審議会の会議は、必要に応じて委員長が招集する。

第7条 この条例に定めるものを除く外、審議会の議事の手続その他審議会の運営に関し必要な事項は、委員長が会議にはかつて定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和47年10月11日条例第27号抄）

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成24年12月20日条例第71号抄）

（施行期日）

1 この条例は、平成25年4月1日から施行する。

第1回高等学校入学者選抜審議会 名簿

(審議会委員)

No.	氏名	現職	備考
1	柴山 直	東北大学大学院教育学研究科教授	
2	田端 健人	宮城教育大学教育学部教授	
3	坪田 益美	東北学院大学教養学部准教授	
4	川嶋 輝彦	仙台経済同友会事務局長	
5	加藤 智子	宮城県高等学校PTA連合会副会長	
6	村上 裕子	宮城県PTA連合会副会長	
7	伊藤 宣子	聖ウルスラ学院英智高等学校校長	
8	玉川 昌子	亘理町立吉田中学校校長	
9	鈴木 芳夫	仙台市立台原中学校校長	
10	鎌田 鉄朗	宮城教育大学附属中学校副校長	
11	村上 善司	女川町教育委員会教育長	
12	猪股 亮文	仙台市教育局学校教育部教育指導課長	
13	長島 勝彦	宮城県仙台第二高等学校校長	
14	吉田 玲子	宮城県岩ヶ崎高等学校校長	
15	村上 礼子	仙台市立仙台高等学校校長	
16	小林 裕介	宮城県総合教育センター所長	

(教育庁)

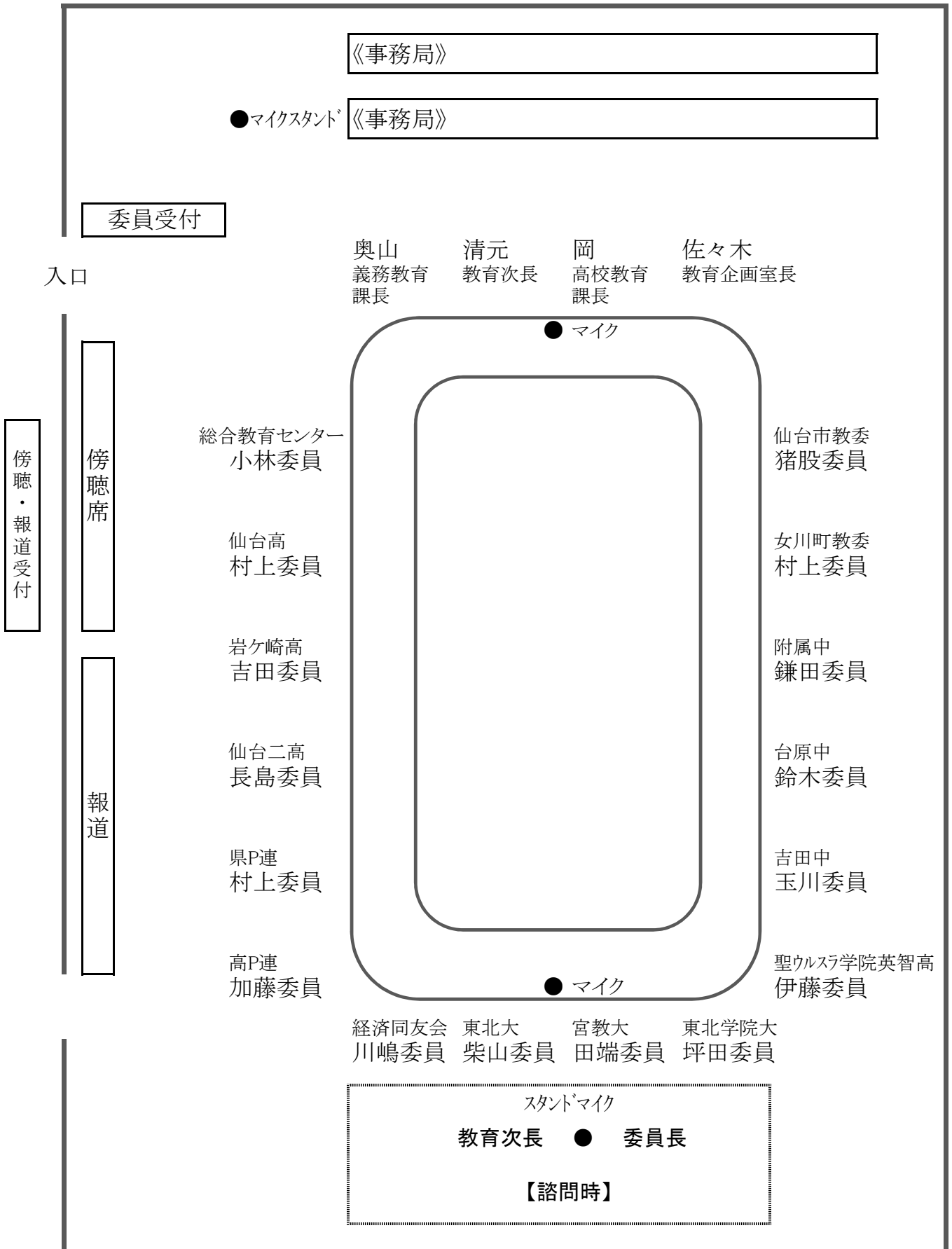
教育委員会	教育長	高橋 仁
	理事兼教育次長	西村 晃一
	教育次長	清元けい子
教育企画室	室長	佐々木 真
	教育改革班室長補佐兼企画員	西城 昭子
教職員課	県立学校人事班課長補佐	樽野 幸義
義務教育課	課長	奥山 勉
	指導班副参事	川田智佳子
高校教育課	参事兼課長	岡 邦広
	副参事兼課長補佐	佐藤 淳
	副参事兼課長補佐	千葉 胤継
	教育指導班課長補佐	遠藤 秀樹
	教育指導班主幹	菅原 紀子
	〃 主幹	遠藤 薫
	〃 主幹	櫻井 知大
	〃 主幹	大澤 健史
	〃 主幹	鈴木 歩
	〃 主幹	上遠野裕子
	〃 主任主査	佐々木久晴

(仙台市教育局)

学校教育部	高校教育課	課長	佐藤 義行
	〃	指導主事	西城 光洋

平成29年度 第1回高等学校入学者選抜審議会 座席図

行政庁舎9階 第一会議室



諮問・審議 関係資料

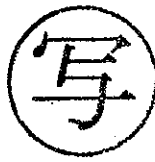
諮 問

諮問文・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
（別紙1）選抜方針について・・・・・・・・	2
（別紙2）選抜日程について・・・・・・・・	4

審 議

平成31年度宮城県立高等学校入学者選抜方針及び日程について

1 選抜方針について	
・平成31年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について・・・・・・・・	5
（参考）平成30年度宮城県立高等学校入学者選抜方針	
2 選抜日程について	
（1）平成21年度～平成30年度高等学校入学者選抜日程の推移・・・	8
（2）平成31年度の入学者選抜日程のシミュレーション・・・・・・・・	9



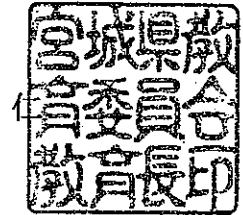
高 第 3 2 5 号

平成29年7月27日

高等学校入学者選抜審議会委員長 殿

宮城県教育委員会

教育長 高 橋



宮城県立高等学校入学者選抜について（諮問）

このことについて、高等学校入学者選抜審議会条例第1条の規定により、下記事項について諮問します。

記

- 1 平成31年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について（別紙1）
- 2 平成31年度宮城県立高等学校入学者選抜日程について（別紙2）

平成31年度宮城県立高等学校入学者選抜方針

宮城県立高等学校における入学者選抜は、高等学校及び中学校における教育の目的の実現及び健全な教育の推進を期し、公正かつ適正な選抜方法と選抜尺度により厳正に行うものとする。

1 基本原則

- (1) 各高等学校長は、その教育を受けるに足る多様な能力と適性等を積極的に評価し、選抜するものとする。
- (2) 出願事務及び選抜事務の厳正を期するため、中学校にあっては調査書等作成のための委員会を、高等学校にあっては選抜のための委員会を設置するものとする。

2 前期選抜

- (1) すべての高等学校は、学校・学科の特色に応じて、前期選抜を実施する。選抜に当たって、高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類、学校独自検査の結果及び学力検査の結果に基づいて総合的に審査するものとする。各高等学校は、学校独自検査及び学力検査の満点及び総点を適宜定める。
- (2) 学校独自検査
学校独自検査は、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）及び作文等の中から一つ以上実施する。
- (3) 学力検査
イ 学力検査の実施教科は、国語、数学及び英語とする。
ロ 学力検査の内容は、中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的なものを重視するとともに、生徒の多様な能力・適性等が評価できる適切な質と分量の問題になるよう配慮するものとする。

3 後期選抜

- (1) すべての高等学校は、学校・学科の特色に応じて、後期選抜を実施する。選抜に当たって、高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類及び学力検査の結果に基づいて総合的に審査するものとする。
この場合、次のイ～ハのいずれか一つ又は複数を実施して、その結果を選抜の資料に加えることができる。また、必要に応じて、イ～ハ以外の資料を加えることができる。
イ 面接
ロ 実技（体育及び美術に関する学科の場合）
ハ 一部教科の得点を倍にする等の傾斜配点

(2) 学力検査

イ 学力検査の実施教科は、国語、社会、数学、理科及び英語とする。

ロ 学力検査の内容は、中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的なものを重視するとともに、生徒の多様な能力・適性等が評価できる適切な質と分量の問題になるよう配慮するものとする。

4 第二次募集

合格者数が、募集定員に満たない場合においては、第二次募集を行うものとする。選抜に当たって、高等学校長は、調査書のみの審査、あるいは調査書に、第二次募集の学力検査、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）、作文のいずれか一つ又は複数の結果を合わせた審査を行うことができる。

5 連携型中高一貫教育に関する選抜

連携型中高一貫教育を実施する高等学校は、連携型中高一貫教育を実施する中学校の卒業生を対象とした選抜を実施する。選抜に当たって、当該高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類、学力検査（前期選抜に準じる。）及び面接等の結果に基づいて総合的に審査するものとする。

6 社会人特別選抜

定時制課程の学科においては、前期選抜において社会人を対象とした選抜を行うことができる。当該高等学校長は、学力検査について、弾力的に対応することができるものとする。

7 通信制課程に関する選抜

当該高等学校長は上記によらず、選抜を行うことができるものとする。

平成31年度宮城県立高等学校入学者選抜日程

前期選抜・連携型中高一貫教育に関する選抜

実施日 平成31年 1月31日(木)

合格発表日 平成31年 2月 8日(金)

後期選抜

実施日 平成31年 3月 6日(水)

合格発表日 平成31年 3月14日(木)

平成31年度宮城県立高等学校入学者選抜方針及び日程について

1 選抜方針について

- ・平成31年度宮城県立高等学校入学者選抜方針
(諮問・審議関係資料 2, 3ページ(別紙1)参照)

- ・平成30年度宮城県立高等学校入学者選抜方針から、**一部文言の整理を行った**
(新旧対照表)

平成31年度	平成30年度
見出符号 イ, ロ, ハ	ア, イ, ウ
2 前期選抜 (2) 学校独自検査 面接, 実技(体育及び美術に関する学科の場合)及び作文等	面接, 実技(体育及び美術に関する学科の場合), 作文等
3 後期選抜 この場合, 次のイ~ハのいずれか一つ又は複数を実施して, その結果を選抜の資料に加えることができる。 <u>また, 必要に応じて, イ~ハ以外の資料を加えることができる。</u> <u>イ</u> 面接 <u>ロ</u> 実技(体育及び美術に関する学科の場合) <u>ハ</u> 一部教科の得点を倍にする等の傾斜配点	この場合, 次のア~ウのいずれか一つ又は複数を実施して, その結果を選抜の資料に加えることができる。 <u>ア</u> 面接 <u>イ</u> 実技(体育及び美術に関する学科の場合) <u>ウ</u> 一部教科の得点を倍にする等の傾斜配点 <u>また, 必要に応じその他の資料を加えることができる。</u>
5 連携型中学校に関する選抜 調査書, その他必要な書類, 学力検査(前期選抜に準じる。)及び面接等の結果	調査書, その他必要な書類及び学力検査(前期選抜に準じる。), 面接等の結果

平成30年度宮城県立高等学校入学者選抜方針

宮城県立高等学校における入学者選抜は、高等学校及び中学校における教育の目的の実現及び健全な教育の推進を期し、公正かつ適正な選抜方法と選抜尺度により厳正に行うものとする。

1 基本原則

- (1) 各高等学校長は、その教育を受けるに足る多様な能力と適性等を積極的に評価し、選抜するものとする。
- (2) 出願事務及び選抜事務の厳正を期するため、中学校にあつては調査書等作成のための委員会を、高等学校にあつては選抜のための委員会を設置するものとする。

2 前期選抜

- (1) すべての高等学校は、学校・学科の特色に応じて、前期選抜を実施する。選抜に当たって、高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類、学校独自検査の結果及び学力検査の結果に基づいて総合的に審査するものとする。各高等学校は、学校独自検査及び学力検査の満点及び総点を適宜定める。
- (2) 学校独自検査
学校独自検査は、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）、作文等の中から一つ以上実施する。
- (3) 学力検査
ア 学力検査の実施教科は、国語、数学及び英語とする。
イ 学力検査の内容は、中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的なものを重視するとともに、生徒の多様な能力・適性等が評価できる適切な質と分量の問題になるよう配慮するものとする。

3 後期選抜

- (1) すべての高等学校は、学校・学科の特色に応じて、後期選抜を実施する。選抜に当たって、高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類及び学力検査の結果に基づいて総合的に審査するものとする。
この場合、次のア～ウのいずれか一つ又は複数を実施して、その結果を選抜の資料に加えることができる。

- ア 面接
 - イ 実技（体育及び美術に関する学科の場合）
 - ウ 一部教科の得点を倍にする等の傾斜配点
- また、必要に応じその他の資料を加えることができる。

(2) 学力検査

- ア 学力検査の実施教科は、国語、社会、数学、理科及び英語とする。
- イ 学力検査の内容は、中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的なものを重視するとともに、生徒の多様な能力・適性等が評価できる適切な質と分量の問題になるよう配慮するものとする。

4 第二次募集

合格者数が、募集定員に満たない場合においては、第二次募集を行うものとする。選抜に当たって、高等学校長は、調査書のみを審査、あるいは調査書に、第二次募集の学力検査、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）、作文のいずれか一つ又は複数の結果を合わせた審査を行うことができる。

5 連携型中高一貫教育に関する選抜

連携型中高一貫教育を実施する高等学校は、連携型中高一貫教育を実施する中学校の卒業生を対象とした選抜を実施する。選抜に当たって、当該高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類及び学力検査（前期選抜に準じる。）、面接等の結果に基づいて総合的に審査するものとする。

6 社会人特別選抜

定時制課程の学科においては、前期選抜において社会人を対象とした選抜を行うことができる。当該高等学校長は、学力検査について、弾力的に対応することができるものとする。

7 通信制課程に関する選抜

当該高等学校長は上記によらず、選抜を行うことができるものとする。

2 選抜日程について

(1) 平成21年度～平成30年度高等学校入学者選抜日程の推移

入試年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
入試制度					前期選抜・後期選抜・第二次募集						
推薦入学・前期選抜 出願者受付	1.14～22	1.13～22	1.13～21	1.16～23	1.11～16	1.14～17	1.13～16	1.12～15	1.10～13	1.9～12	※
推薦入学出願者の面接等	1.30(金)	1.29(金)	1.31(月)	1.31(火)							
(私立高入試A日程)	2.2(月)	2.1(月)	2.1(火)	2.1(水)	1.28(月)	1.29(水)	1.28(水)	1.27(水)	1.25(水)	1.24(水)	
(私立高入試B日程)	2.4(水)	2.3(水)	2.3(木)	2.3(金)	1.30(水)	1.31(金)	1.30(金)	1.29(金)	1.27(金)	1.26(金)	
前期選抜実施日					2.1(金)	2.4(火)	2.3(火)	2.3(水)	2.1(水)	1.31(水)	
推薦入学結果通知 前期合格発表	2.6(金)	2.5(金)	2.7(月)	2.7(火)	2.12(火)	2.12(水)	2.10(火)	2.12(金)	2.9(木)	2.8(木)	
出願受付	2.16～23	2.15～23	2.16～24	2.16～23	2.20～25	2.20～25	2.19～24	2.23～26	2.21～24	2.19～22	※
学力検査	3.5(木)	3.4(木)	3.9(水)	3.8(木)	3.7(木)	3.6(木)	3.5(木)	3.9(水)	3.8(水)	3.6(水)	
合格者の発表	3.11(水)	3.10(水)	3.15(火)	3.14(水)	3.13(水)	3.12(水)	3.12(木)	3.16(水)	3.16(木)	3.14(木)	
第二次募集出願受付	3.12～17	3.11～16	3.16～18	3.15～19	3.14～18	3.13～17	3.13～17	3.17～18	3.17～21	3.15～19	※
第二次募集実施日 ・合格発表	3.18～19	3.17～18	3.22～23	3.21～22	3.21～22	3.19～20	3.19～20	3.23～24	3.22～23	3.20※ 又は22	

※は予定

※ 平成31年カレンダー

1 月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2 月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3 月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2 選抜日程について

審議

(2) 平成31年度入学者選抜日程のシミュレーション

○:実施日
 △:合格発表日
 出:出願期間
 前:前期
 後:後期
 二次:二次募集
 A:私学A日程
 B:私学B日程
 卒:公立高校卒業式

	平成29年		平成30年		平成31年			
					案1	案2	案3	案4
金	1月20	前出10~	1月19		1月18	1月18	1月18	1月18
土	21		20		19	19	19	19
日	22		21		20	20	20	20
月	23		22		21	21	21	21
火	24		23		22	22	22	22
水	25	A	24	A	23	23	23	23
木	26		25		24	24	24	24
金	27	B	26	B	25	25	25	25
土	28		27		26	26	26	26
日	29		28		27	27	27	27
月	30		29		28	28	28	28
火	31		30		29	29	29	29
水	2月1	前○	31	前○	30	前○	30	30
木	2		2		31	前○	31	31
金	3		3		2月1		2月1	2月1
土	4		4		2		2	2
日	5		5		3		3	3
月	6		6		4		4	4
火	7		7		5		5	5
水	8		8		6		6	6
木	9	前△	9	前△	7		7	7
金	10		10		8	前△	8	8
土	11		11		9		9	9
日	12		12		10		10	10
月	13		13		11		11	11
火	14		14		12		12	12
水	15		15		13		13	13
木	16		16		14		14	14
金	17		17		15		15	15
土	18		18		16		16	16
日	19		19		17		17	17
月	20	後出	20	後出	18	後出	18	18
火	21	後出	21	後出	19	後出	19	19
水	22	後出	22	後出	20	後出	20	20
木	23	後出	23	後出	21	後出	21	21
金	24		24		22		22	22
土	25		25		23		23	23
日	26		26		24		24	24
月	27		27		25		25	25
火	28		28		26		26	26
水	3月1	卒	28		27		27	27
木	2		2		28		28	28
金	3		3		3月1	卒	3月1	卒
土	4		4		2		2	2
日	5		5		3		3	3
月	6		6		4		4	4
火	7		7		5		5	5
水	8	後○	8	後○	6		6	6
木	9		9		7		7	7
金	10		10		8		8	8
土	11	鎮魂	11	鎮魂	9		9	9
日	12		12		10		10	10
月	13		13		11		11	11
火	14		14		12		12	12
水	15	後△	15	後△	13		13	13
木	16	二出	16	二出	14	後△	14	14
金	17		17		15	二出	15	15
土	18		18		16		16	16
日	19		19		17		17	17
月	20		20		18		18	18
火	21	二出	20	二次○△	19	二出	19	19
水	22	二次○△	21	二次△	20	二次○△	20	20
木	23	二次△	22		21	二次△	21	21
金	24		23		22		22	22
土	25		24		23		23	23
日	26		25		24		24	24
月	27		26		25		25	25
火	28		27		26		26	26
水	29		28		27		27	27
木	30		29		28		28	28
金	31		30		29		29	29
土			31		30		30	30

報 告 関 係 資 料

報告（1）

平成29年度宮城県公立高等学校入学者選抜結果について

1	総括	1
2	学科別出願者数・合格者数等	2
3	地区別出願者数・合格者数等（全日制課程）	2
4	学科別出願倍率	3
5	地区別出願倍率（全日制課程）	3
6	出願状況からみた全県一学区化に伴う地区外出願状況について	3
7	平成29年度公立高等学校入学者選抜学力検査の分析結果について	4

報告（2）

平成30年度宮城県公立高等学校入学者選抜について

1	平成30年度宮城県公立高等学校入学者選抜について 募集定員，日程等	5
2	平成30年度宮城県公立高等学校入学者選抜一覧の詳細について 社会人特別選抜，事務日程（予定）	6

報告（3）

	専門委員の就任について	7
--	-------------	---

報告（4）

新しい県立高等学校入学者選抜（中間案）について

	新しい県立高等学校入学者選抜（中間案）概要	8
--	-----------------------	---

平成29年度宮城県公立高等学校入学者選抜について

1 総括

		全 日 制 課 程		定 時 制 課 程	
		平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度
中学校卒業予定者数（平成28年5月1日現在）		21,590	21,723	—	—
募 集 定 員 (a)		14,720	14,760	1,000	1,000
併設型中学校から併設型高等学校への入学 (b)		202	196		
前期選抜	募集人数	4,846	4,842	296	308
	出願者数	7,979	8,346	199	204
	出願倍率	1.65	1.72	0.67	0.66
	欠席者数	30	34	3	6
	受験者数	7,943	8,309	196	198
	受験倍率	1.64	1.72	0.66	0.64
	合格者数 (c)	4,575	4,619	143 (0)	141 (2)
連携型選抜	募集人数	106	106	(注) ()内数字は、社会人特別 選抜合格者数で内数	
	出願者数	57	63		
	合格者数 (d)	51	53		
後期選抜	募集人数	9,892	9,892	857	859
	出願者数	11,913	12,259	273	294
	出願倍率	1.20	1.24	0.32	0.34
	特例措置出願	1	0	0	0
	欠席者数	161	145	4	4
	受験者数	11,752	12,114	269	290
	受験倍率	1.19	1.22	0.31	0.34
	合格者数 (e)	9,185	9,187	226	246
第二次募集	募集人数	719	710	631	613
	出願者数	183	216	106	110
	受験者数	183	213	104	104
	合格者数 (f)	173	200	88	84
全 合 格 者 数 (b+c+d+e+f)		14,186	14,255	457	471
充 足 率 (%) ((b+c+d+e+f)/a *100)		96.4	96.6	45.7	47.1

		通 信 制 課 程 (一 期)		通 信 制 課 程 (二 期)	
		平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度
入学者選抜	募集定員	450	450	50	50
	募集人数	450	450	367	385
	出願者数	133	116	9月受付	28
	受験者数	133	115	9月実施	27
	合格者数	133	115	9月実施	27

2 学科別出願者数・合格者数等

(1) 全日制課程

	学科	募集定員	前期選抜			後期選抜			中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数	合格率	出願者数	合格者数	合格率			
1	普通	9,360	4,934	2,638	53.5	8,015	6,172	77.0	250	56	9,116
2	農業	720	512	230	44.9	550	414	75.3	—	23	667
3	工業	1,560	840	572	68.1	1,245	937	75.3	—	10	1,519
4	商業	1,200	626	446	71.2	817	634	77.6	3	22	1,105
5	水産	240	124	91	73.4	126	92	73.0	—	10	193
6	体育	120	165	84	50.9	66	35	53.0	—	1	120
7	英語	80	33	27	81.8	76	53	69.7	—	—	80
8	家庭	120	67	40	59.7	94	75	79.8	—	—	115
9	看護	40	18	12	66.7	43	28	65.1	—	—	40
10	理数	200	118	80	67.8	163	120	73.6	—	—	200
11	美術	40	67	20	29.9	41	21	51.2	—	—	41
12	総合	960	416	303	72.8	628	560	89.2	—	50	913
13	福祉	40	19	16	84.2	20	20	100.0	—	1	37
14	災害科学	40	40	16	40.0	29	24	82.8	—	0	40
	計	14,720	7,979	4,575	57.3	11,913	9,185	77.1	253	173	14,186

※ 中高一貫教育進学者数は、連携型選抜合格者数と併設型中学校から併設型高校への進学者数を合わせたもの

(2) 定時制課程

	学科	募集定員	前期選抜			後期選抜			中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数	合格率	出願者数	合格者数	合格率			
1	普通	760	170	119	70.0	243	205	84.4	—	74	398
2	工業	240	29	24	82.8	30	21	70.0	—	14	59
	計	1,000	199	143	71.9	273	226	82.8	—	88	457

3 地区別出願者数・合格者数等(全日制課程)

	地区	募集定員	前期選抜			後期選抜			中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数	合格率	出願者数	合格者数	合格率			
1	刈田・柴田	1,280	670	424	63.3	857	757	88.3	—	45	1,226
2	伊具	280	89	75	84.3	170	164	96.5	—	8	247
	南部地区	1,560	759	499	65.7	1,027	921	89.7	—	53	1,473
3	亶理・名取	1,000	587	301	51.3	963	699	72.6	—	—	1,000
4	仙台南	2,400	1,439	709	49.3	2,251	1,588	70.5	105	1	2,403
	中部南地区	3,400	2,026	1,010	49.9	3,214	2,287	71.2	105	1	3,403
5	仙台北	2,920	1,666	909	54.6	2,970	2,013	67.8	—	—	2,922
6	塩釜	1,160	845	376	44.5	1,088	784	72.1	—	—	1,160
7	黒川	520	192	166	86.5	484	345	71.3	—	2	513
	中部北地区	4,600	2,703	1,451	53.7	4,542	3,142	69.2	—	2	4,595
8	大崎	1,280	646	374	57.9	749	658	87.9	97	38	1,167
9	遠田	440	241	142	58.9	259	242	93.4	—	16	400
10	登米	600	291	190	65.3	358	329	91.9	—	9	528
11	栗原	560	271	186	68.6	325	305	93.8	—	5	496
	北部地区	2,880	1,449	892	61.6	1,691	1,534	90.7	97	68	2,591
12	石巻	1,640	810	569	70.2	1,024	958	93.6	—	20	1,547
13	本吉	640	232	154	66.4	415	343	82.7	51	29	577
	東部地区	2,280	1,042	723	69.4	1,439	1,301	90.4	51	49	2,124
	総計	14,720	7,979	4,575	57.3	11,913	9,185	77.1	253	173	14,186

4 学科別出願倍率

(1) 前期選抜(H24は推薦)

学 科	出願倍率				
	H29	H28	H27	H26	H24
1 普通	1.81	1.85	1.75	2.43	1.22
2 農業	1.78	1.73	1.67	1.91	0.45
3 工業	1.35	1.71	1.73	1.70	0.89
4 商業	1.36	1.43	1.32	1.92	0.96
5 水産	1.29	1.32	1.16	1.46	0.51
6 体育	1.96	2.11	2.07	2.57	1.42
7 英語	1.18	1.93	1.32	3.33	1.09
8 家庭	1.40	1.92	1.31	2.06	0.92
9 看護	1.50	1.25	1.58	1.25	1.81
10 理数	1.48	1.41	1.73	1.57	1.00
11 美術	3.35	2.90	3.55	2.85	0.96
12 総合	1.18	1.14	1.18	1.00	0.60
13 福祉	1.19	1.25	1.38	—	—
14 災害科学	2.50	2.06	—	—	—
全日制課程	1.65	1.72	1.65	2.10	1.05
定時制課程	0.67	0.66	0.75	0.57	0.08

(2) 後期選抜(H24は一般入試)

学 科	出願倍率				
	H29	H28	H27	H26	H24
1 普通	1.24	1.30	1.24	1.27	1.26
2 農業	1.12	1.12	1.12	1.07	0.94
3 工業	1.26	1.29	1.26	1.07	1.15
4 商業	1.09	1.10	1.09	1.13	1.06
5 水産	0.85	0.95		1.04	0.97
6 体育	1.83	1.83	1.67	1.18	1.54
7 英語	1.43	1.69	1.56	1.71	1.22
8 家庭	1.18	1.08	1.36	1.26	1.06
9 看護	1.54	1.61	1.54	1.68	1.50
10 理数	1.36	1.17	1.96	1.09	1.29
11 美術	2.05	1.00	1.85	1.50	1.00
12 総合	0.96	0.90	1.07	0.99	1.12
13 福祉	0.83	0.72	0.88	—	—
14 災害科学	1.21	0.92	—	—	—
全日制課程	1.20	1.24	1.22	1.21	1.23
定時制課程	0.32	0.34	0.41	0.39	0.49

5 地区別出願倍率(全日制課程)

(1) 前期選抜(H24は推薦)

地 区	出願倍率				
	H29	H28	H27	H26	H24
南部地区	1.37	1.39	1.35	1.52	0.69
中部南地区	1.91	2.06	1.94	2.56	1.32
中部北地区	1.81	1.83	1.83	2.60	1.31
北部地区	1.49	1.58	1.39	1.55	0.73
東部地区	1.36	1.48	1.48	1.70	0.85
総 計	1.65	1.72	1.65	2.10	1.05

(2) 後期選抜(H24は一般入試)

地 区	出願倍率				
	H29	H28	H27	H26	H24
南部地区	0.97	1.01	0.97	0.97	0.96
中部南地区	1.41	1.46	1.42	1.44	1.46
中部北地区	1.44	1.49	1.48	1.45	1.48
北部地区	0.89	0.95	0.89	0.91	0.97
東部地区	0.96	0.90	0.97	0.93	0.98
総 計	1.20	1.24	1.22	1.21	1.23

6 出願状況からみた全県一学区化に伴う地区外出願状況について

※数値は総出願者数に対する各地区外への出願者数の割合(%)

		H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21
地区外出願者の割合		17.0%	17.2%	16.0%	15.3%	15.7%	14.5%	14.2%	13.6%	8.5%
内訳	1 中部南北地区間	10.1%	10.5%	10.0%	9.0%	9.7%	8.7%	8.2%	7.7%	4.4%
	2 中部地区と他地区間	6.0%	5.9%	5.1%	5.5%	5.2%	5.0%	5.1%	5.0%	3.4%
	3 中部地区以外の地区間	0.9%	0.8%	0.9%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.9%	0.7%

平成29年度公立高等学校入学者選抜学力検査の分析結果について

1 目 的

- (1) 検査問題について検討し、今後の問題作成の改善に役立てる。
- (2) 受験者の学習状況を把握し、中学校・高等学校の学習指導の参考とする。

2 学力検査

・前期選抜・・・国語, 数学, 英語 ・後期選抜・・・国語, 社会, 数学, 理科, 英語

3 分析方法

全日制課程の受験者のうち、前期選抜では、25校200人、後期選抜では、50校400人の答案を抽出し、教科ごと、小問ごとにその状況を分析考察した。

4 分析結果

(1) 得点分布

- ① 前期選抜・・・冊子4ページ ② 後期選抜・・・冊子28～29ページ

(2) 各教科の概況

() は昨年度の平均点

【前期選抜】	
国語 平均点 53.0点 (59.7点)	文章中の情景描写や比喻表現等を個別的に読み取ることはできているが、文章全体の展開や表現の工夫に注意しながら、文章の内容を的確に理解し、読み取った内容を整理して表現する力に課題がある。
数学 平均点 50.8点 (47.7点)	基礎的な計算力については定着が見られるが、身近な事象を数学的に捉えて考察し処理する力、グラフや図などから必要な情報を読み取る力に課題がある。
英語 平均点 63.3点 (55.6点)	基礎的・基本的なコミュニケーション能力を見る問題、基本的な文法・語法に関する知識・理解と語彙力を見る問題はよく理解できているが、英文を構成する力や内容を的確に読み取り表現する力に課題がある。
【後期選抜】	
国語 平均点 60.8点 (65.4点)	本文を部分的な範囲で読み取る力や、漢字の読みや古典の基礎知識をみる問題では学力の定着が見られるが、文章全体の内容や特徴を正しく読み取り、適切に表現する力に課題がある。
社会 平均点 58.3点 (61.1点)	基礎的知識を直接的に問う問題に対応する力は身に付いているが、身に付けた知識を活用し様々な資料と関連付け、総合的に考察し、適切に表現する力に課題がある。
数学 平均点 45.4点 (44.4点)	基礎的な計算力及び知識については定着が見られるが、条件を正しく立式する力、図形から読み取れる情報を整理し多面的に考察する力に課題がある。
理科 平均点 55.3点 (50.5点)	基礎的・基本的な知識を問う選択問題の正答率が高いが、実験の技能に関する設問や、実験結果を基に計算する力及び対照実験に関する理解については、課題が見られる。
英語 平均点 64.0点 (61.6点)	基本的なコミュニケーション能力の定着は見られる一方、英文の内容を読み取る力においては、的確に読み取る力が弱い生徒が多く、加えて適切な語句や語法を用いて表現することに課題がある。
各教科共通 (得点率・無答率)	知識・理解を問う基礎的・基本的な問題の正答率が高いが、思考力・判断力・表現力を必要とする問題の正答率・得点率が低く、無答率も高い傾向を示している。

平成30年度公立高等学校入学者選抜について

1 募集定員

		平成30年度	平成29年度	増減
募集定員(全日制課程+定時制課程)		15,560	15,720	▲ 160
全日制課程	前期選抜	4,814	4,846	▲ 32
	後期選抜※1	9,746	9,874	▲ 128
定時制課程	前期選抜	296	296	0
	後期選抜※1	704	704	0
通信制課程 (美田園高校)	一期入学者選抜	450	450	0
	二期入学者選抜	50	50	0

※1：後期選抜の定員は前期選抜後に確定する。

なお、全日制の後期選抜の募集人数には、併設型及び連携型中学校からの入学予定者302名を含む。

2 日程等

	前期選抜・連携型選抜※2	後期選抜	第二次募集※3
出願資格	志望する高等学校が事前に公表する「出願できる条件」を満たす生徒	前期選抜を受験していない生徒及び前期選抜に合格していない生徒	前期選抜、後期選抜のいずれにも合格していない生徒
実施日	平成30年1月31日(水)	平成30年3月6日(火)	平成30年3月20日(火) ※3
実施内容	○3教科の学力検査 (国語・数学・英語) ○学校独自検査 (面接・実技・作文等から 1つ以上実施)	○5教科の学力検査 (国語・社会・数学・理科・英語) ○面接や実技を実施する 場合がある	面接、実技、作文、 学力検査のいずれか 1つ又は複数を実施 する場合がある※4
合格発表	平成30年2月8日(木)	平成30年3月14日(水)	平成30年3月20日 (火)・22日(木)※5

※2:連携型選抜 連携型中高一貫教育を行っている、南三陸町内の2中学校(志津川中、歌津中)の生徒を対象として、志津川高校において実施

※3:合格者数が募集定員に満たない高校で実施

※4:学力検査を実施する場合は、国語、数学、英語のうち1教科以上を実施

※5:実施校で決定し、後日公表

3 HPでの公表

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukyou/>

平成30年度宮城県公立高等学校入学者選抜一覧の詳細について

入学者選抜実施校数の数え方

○全日制課程・・・69校135学科・コース

分校も1校と数えている。学科数は、複数の学科が一括募集を実施する場合は、まとめて1学科として、同一学科でコース別に募集する場合は、それぞれのコースを1学科として数えている。

○定時制課程・・・13校21学科

分校も1校と数えている。

I 社会人特別選抜(定時制課程)

11校19学科・部

普通科 8校13学科・部	専門学科 3校6学科
大河原商 名取 佐沼 気仙沼 貞山(昼・夜) 田尻さくら(I部・II部) 東松島(I部・II部・III部) 仙台大志(I部・II部)	仙台工(建築土木・機械) 古川工(電気・機械) 宮城二工(電子機械・電気)

II 事務日程(予定)

事 項		期 日	
募 集 定 員 公 表		平成29年7月4日(火)	
入 学 者 選 抜 一 覧 公 表		平成29年7月4日(火)	
第 1 回 志 願 者 予 備 調 査		平成29年11月1日(水)から11月6日(月)まで	
第 2 回 志 願 者 予 備 調 査		平成30年1月4日(木)から1月5日(金)まで	
前 期 選 抜	出 願 受 付	平成30年1月9日(火)から1月12日(金)まで	
	出 願 書 類 受 領 書	平成30年1月9日(火)から1月12日(金)まで	
連 携 型 選 抜	受 験 票 等 送 付 一 覧	平成30年1月18日(木)	
社 会 人 特 別 選 抜	学 力 検 査 等	平成30年1月31日(水)	
	結 果 通 知	平成30年2月8日(木)	
	合 格 者 の 発 表		
後 期 選 抜	出 願 受 付	平成30年2月19日(月)から2月22日(木)まで	
	学 力 検 査	平成30年3月6日(火)	
	合 格 者 の 発 表	平成30年3月14日(水)	
第 二 次 募 集	出 願 受 付	平成30年3月15日(木)から3月19日(月)まで	
	学 力 検 査 等	平成30年3月20日(火)	
	合 格 者 の 発 表	平成30年3月20日(火)又は3月22日(木)	
通 信 制 課 程	一 期 入 学 者 選 抜	出 願 受 付	平成30年3月11日(日)から3月16日(金)まで
		合 格 通 知	平成30年3月24日(土)に郵便で発送
	二 期 入 学 者 選 抜	出 願 受 付	平成29年10月に公表
		合 格 通 知	

専門委員の就任について

1 専門委員の設置

平成29年3月14日に高等学校入学者選抜審議会から答申のあった「今後の県立高等学校入学者選抜の在り方について」の事項を、新しい県立高等学校入学者選抜制度として専門的に調査・研究を行い、もって入学者選抜制度の改善に資する。

2 専門委員の任期

平成29年7月1日から平成30年6月30日まで

3 専門委員名簿

No.	氏名	現職	備考
1	田端 健人 <small>たばた たけと</small>	宮城教育大学教育学部教授	入選審委員
2	村上 裕子 <small>むらかみ ゆうこ</small>	宮城県PTA連合会副会長	入選審委員
3	鈴木 芳夫 <small>すずき よしお</small>	仙台市立台原中学校長	入選審委員
4	小林 裕介 <small>こばやし ゆうすけ</small>	宮城県総合教育センター所長	入選審委員
5	遠山 勝治 <small>とおよま かつじ</small>	塩竈市教育委員会学校教育課長	
6	猪股 智秋 <small>いのまた ちあき</small>	美里町立南郷中学校教頭	
7	岩井 誠 <small>いわい まこと</small>	田尻さくら高等学校教頭	
8	高橋 琢哉 <small>たかはし たくや</small>	仙台教育事務所副参事	

4 専門委員会におけるこれまでの審議経過

平成29年度

○第1回新しい県立高等学校入学者選抜検討小委員会（平成29年7月7日 県庁）

・（調査研究）：「新しい県立高等学校入学者選抜について」

「新しい県立高等学校入学者選抜（中間案）」について

新しい県立高等学校入学者選抜（中間案）概要

1 一般入試

	共通選抜	特色選抜
出 願	共通選抜・特色選抜区別なく出願	
学力検査	5教科（国語・数学・社会・英語・理科 各50分） 500点満点	教科ごとに換算率で算出 換算率はあらかじめ学校で設定
	500点満点	
調査書点	$[(国+数+社+英+理) \times 1 + (技+家+音+美+体) \times 2] \times 3$	教科・学年ごとに換算率で算出 換算率はあらかじめ学校で設定
	195点満点	
作文・面接・ 実技の実施	体育・美術科のみ 実技評価を選抜資料に加算可能	学校ごと設定可能 評価方法（点数化または段階区分評価）はあらかじめ学校で設定
各選抜の割合	%（検討中）	%（検討中）
選抜方法	学力検査点・調査書点・特記事項	学力検査点（換算）・調査書点（換算）・作文等の得点・特記事項
	関連図表を用いて選抜する	合計点の上位から2段階で総合選抜
合格発表	共通選抜と特色選抜の区別なく発表	

2 追検査

- 対象 一般入試に出願し、インフルエンザ等の急な発病など、やむを得ない事由により受験できなくなった受験生で、所定の手続きを行い許可を得た者。
- 検査方法 一般入試から合格発表日までの間に追検査を実施する。

3 第二次募集

- 出願・検査日程等 現行と同じ
- 検査方法
調査書，学校作成問題，作文，面接，実技のいずれか1つ又は複数を実施

4 その他

- 調査書様式の一部変更
- 予備登録制の導入

今後の検討スケジュールについて(予定)

年度	月	
平成29年度	12	平成29年末まで 新入試制度の決定・公表
平成30年度	秋	平成30年秋 求める生徒像・選抜方法等の公表
平成31年度	10	平成32年度入学者選抜要項の公表
	3	平成32年3月 新入試制度の実施

入学者選抜一覽

入試制度の仕組み	(i)
留意事項	(ii)
入学者選抜一覽表の見方	(iii) (iv)
全日制課程	1 ページ
定時制課程	4 3 ページ
連携型選抜	4 6 ページ
通信制課程	4 6 ページ

平成29年7月
宮城県教育委員会
仙台市教育委員会
石巻市教育委員会

平成29年度

公立高等学校入学者選抜
学力検査の分析結果

宮城県教育委員会